

科目名 (科目番号)	公衆衛生 看護活動論 I (076751)	教員名	鈴木悠圭 麻生保子 長堀智香子	学科等	看護	コース必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				オフィスアワー		水・3	鈴木研究室(A205)	
授業概要	公衆衛生看護を展開する上で必要な地域診断の技法について講義する。また、既存の理論等を用いて地域をアセスメントし、健康課題の抽出ができるように演習する。 関係する垂直軸:看護、生活環境、情報の組織化、健康の状態							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	ガイダンス・地域診断とは	到達目標:地域診断の一連の流れについて理論を理解できる 学習内容:地域診断の目的、基本的プロセス、計画査定との関連性について理論を用いて学習する					
	2	既存データからの地域診断	到達目標:地域診断の情報収集、アセスメント方法が理解できる 学習内容:地域診断に必要な行政資料、統計資料の収集とアセスメント方法を学習する					
	3	地域診断演習(1)	到達目標:保健統計から地域特性を理解できる 学習内容:人口動態や健康指標などの保健統計を収集し、アセスメントについて学習する					
	4	地域診断演習(2)	到達目標:地図からの情報を通して、地理的な地域特性を理解できる 学習内容:既存資料(広報誌、行政計画など)から情報収集し、アセスメントについて学習する					
	5	地域診断演習(3)	到達目標:地図からの情報によって、地理的な地域特性を理解できる 学習内容:マッピングを通して社会資源や地理的情報のアセスメントについて学習する					
	6	地域診断演習(4)	到達目標:地図からの情報を通して、地域特性および健康課題を記述することができる 学習内容:演習(1~3)で収集した情報を総合的にアセスメントする					
	7	地域診断演習(5)						
	8	地域踏査からの地域診断	到達目標:地域踏査について理解できる 学習内容:地域踏査の目的と方法について学習する					
	9	地域踏査の方法	到達目標:地域踏査計画を立案することができる 学習内容:地域踏査計画書、インタビューガイドの目的と作成方法について学習する					
	10	地域踏査演習(1)	到達目標:地域で暮らす住民から地域の歴史、生活、保健医療福祉に関する情報を収集できる 学習内容:地域踏査計画に基づいて地域踏査を行う					
	11	地域踏査演習(2)						
	12	地域診断(1)	到達目標:健康課題に関する発表準備ができる 学習内容:地域踏査と既存資料から得られた情報から健康課題についてまとめる					
	13	地域診断(2)						
	14	発表会(1)	到達目標:他のグループの発表に対して意見、感想を述べることができる 学習内容:地域診断のまとめをグループ毎に発表する					
15	発表会(2)・まとめ							
成績評価の方法・基準	地域踏査計画書(インタビューガイド含む)および実施記録20%、グループ発表80%(評価表に基づく)							
教科書	地域看護アセスメントガイド アセスメント・計画・評価のすすめかた 第2版			佐伯和子 編		医歯薬出版株式会社		
参考図書	必要時、紹介する							
教員からのメッセージ	地域をしっかりとアセスメントし、どのような公衆衛生看護活動がその地域に必要なのか、一緒に考えていきましょう。授業以外でのグループワークの時間が多くなると思いますので、計画的に課題に取り組みましょう。個人課題は、コメントを付して返却します。							